



クローバーNews

認定成年後見人養成研修 応用・実務編を受講修了された方から参加した感想をお寄せいただきました。連載企画「クローバー登録者の横のつながり・地域活動について」は引き続き、栃木県の取り組みをご紹介します。そして、新しいクローバー運営委員より皆さまへご挨拶申し上げます。

認定成年後見人養成研修 応用・実務編に参加して

廣江 すみれ／鳥取県支部

現在私は、行政の相談窓口で制度の隙間にある方や複合的な課題をどこに相談したらよいか戸惑っている方を対象にソーシャルワークをしています。ここでは、ひきこもり、生きづらさを抱えた若者、ごみ屋敷や猫の多頭飼育、依存症、保証人の不在など様々な相談が本人や地域の方から寄せられています。

近年「血縁、地縁、会社縁」から解放されて人間関係作りが自由になった反面、病気や失業、家族との離別死別などをきっかけにつまずき、相談できる人がいない、頼る人がいないという孤独、孤立状態にある方が多いことを日々肌で感じています。このような「関係性の貧困」に地域支援者や家族からの成年後見制度に関する相談や期待は大きく、適切に対応するための知識や情報を得るために入門編、そして今回の応用・実務編に参加しました。

成年後見制度は、判断能力が十分でない方の「私のことは、私とともに決めてほしい」意思決定を尊重し、その方の権利を擁護する地域共生の取り組みを全国的に進めています。それは後見人だけではなく、支援者や地域住民を含めた社会全体が主体である、という考えに私は共感しました。実際に受任することはあまり考えていませんでしたが、先輩方が日常業務のなかで工夫しながら実践されていること、精神保健福祉士としてだけではなく、「後見活動の現場は人生の学校である」という講師からの話、また、「クローバー」がバックアップしてくれることを知り、その魅力に気持ちが揺れています。

連載

クローバー登録者の横のつながり・地域活動について 第6回 ～栃木県の取り組みについて～

野口 悦紀／栃木県支部

栃木県からのご報告は今号が最終回です。栃木県が昨年度から取り組まれてきた活動、そして、今後の取り組みについてご紹介いただきます。

1. 2021年からの「体制整備」

栃木県精神保健福祉士協会（以下「県協会」）の委員会活動に司法福祉と権利擁護事業があります。体制整備として、権利擁護事業内に県内版「クローバー」ネットワークチームをつくろうと相談窓口の設置、受任者支援などの調整と検討を重ね、2022年の後半ようやくアウトラインが固まりました。そして職能団体及び精神保健福祉士としての社会的信頼を得ようと県協会が2021年に法人化した際に、外部団体等からの福祉的支援活動への依頼全般を可能な限り引き受けていただけるよう要望しました。「お断り」は、県協会の活動や精神保健福祉士を知っていただく貴重な機会を失ってしまうからです。同時に会員向けに権利擁護事業の情報発信を始めました。活動への誘いかけはもちろんですが、会員に権利擁護制度を活用してもらうことも目的のひとつでした。

2. 2022年からの「実績作り」

2022年の春にクローバー運営委員会からの打診で会員が県外の方の後見を受任、クローバー登録者としての実績作りを始めました。その後、独立型精神保健福祉士事務所を立ち上げた別の会員が、個別に相談を受けた「登録者つながり」で受任、実績2件のほか、現在も受任依頼が続いています。

県協会内では、7月に成年後見制度に特化した「とちぎクローバーチーム」を立ち上げ、対外的な窓口機能、受任調整やPR活動等の運営を開始しました。まだまだ十分な機能を果たしていませんが、定期的に集まりをもつようになっています。10月からは権利擁護制度の活用促進と会員への「クローバー」登録に向けた会員・事業所へのお願い行脚を開始、11月には苦情・ハラスメント相談窓口を設置しました。設置は県協会の監事の助言がきっかけでしたが、精神保健福祉士としての責務を果たすには、私たちが提供する支援やサービス・県協会の活動に対する苦言や批判をしっかり受け止め、対応する仕組みづくりが必要です。後見等活動を開始した私たちにとっても不可欠だと思われま

3. 今後の取り組み

先日出席したある委員会で、栃木県は全国的に成年後見制度利用率が低く、市長申立て件数が低いことを知りました。数値などにも目を向けた制度利用の促進とともに、私たちが支えてくださったクローバー運営委員会や関係者の方々と関係性を大切にしながら課題に取り組んでいきたいと思

認定成年後見人ネットワーク「クローバー」

◆登録・受任相談・受任件数

(2023年2月28日現在)

都道府県	登録者数	受任相談 累計	2022年度 相談件数	相談件数の内訳			2022年度 受任件数	2022年度 受任不可・ 取下数
				家裁からの 依頼	中核機関等 の依頼	登録者経由 の依頼		
北海道	6	7	1	1	0	0	0	1
青森県	1	4	2	0	1	1	2	0
岩手県	2	2	0	0	0	0	0	0
宮城県	5	9	1	0	1	0	1	0
秋田県	1	3	1	1	0	0	1	0
山形県	2	12	2	2	0	0	1	1
福島県	3	3	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	5	7	7	4	0	3	7	0
群馬県	1	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	15	29	5	4	0	1	2	3
千葉県	9	6	2	2	0	0	1	1
東京都	45	163	21	9	12	0	15	6
神奈川県	14	33	0	0	0	0	0	0
新潟県	2	1	1	1	0	0	1	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	3	5	0	0	0	0	0	0
長野県	3	1	0	0	0	0	0	0
岐阜県	3	3	0	0	0	0	0	0
静岡県	8	17	7	5	2	0	4	3
愛知県	12	13	3	0	3	0	2	1
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	1	0	0	0	0	0	0	0
京都府	3	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	5	19	3	0	0	3	3	0
兵庫県	8	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	3	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	1	4	1	0	1	0	1	0
島根県	0	1	0	0	0	0	0	0
岡山県	3	1	1	1	0	0	0	1
広島県	3	5	1	1	0	0	0	1
山口県	2	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	2	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	3	3	0	0	0	0	0	0
高知県	2	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	23	70	4	4	0	0	4	0
佐賀県	1	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	4	7	1	1	0	0	0	1
熊本県	7	82	5	5	0	0	0	5
大分県	2	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	1	6	2	2	0	0	2	0
鹿児島県	2	4	0	0	0	0	0	0
沖縄県	9	19	3	3	0	0	2	1
例外対応	0	2	0	0	0	0	0	0
合計	225	541	74	46	20	8	49	25

※「2022年度受任不可・取下げ件数」とは、候補者不在または依頼先からの取下げのあった件数です。

◆活動状況

(2022年12月1日～2023年2月28日)

- 12/6 とちぎのクローバー(栃木県協会)とクローバー運営委員連絡会議(第2回)
- 12/27 令和4年度後見人等候補者推薦団体との意見交換会
(浅沼尚子/クローバー運営委員長、松永実千代/東京都支部長)
- 1/12 名古屋保護観察所及び岐阜保護観察所の社会復帰調整官等への自庁研修会(講師:岡田昌大/クローバー運営委員)
- 1/12 第4回東京クローバー登録者の集い(Zoom)
- 1/19 日本司法書士会連合会他主催「令和5年新年賀詞交歓会」
(長谷川担当理事)
- 1/21 第4回神奈川県クローバー登録者の集い(Zoom)
- 2/6 報告様式・相談受付検討小委員会(第1回)/クローバー運営委員
- 2/20 報告様式・相談受付検討小委員会(第2回)/クローバー運営委員

クローバー運営委員のご紹介 その22

委員 讃井 美枝子 さん



構成員の皆さま、クローバー登録者の皆さま、はじめまして。今年度より新しくクローバー運営委員になりました讃井美枝子と申します。

普段は山口県で合同会社結い後見事務所という独立型社会福祉士の事務所に所属しながら、一般社団法人ソーシャルワークセンターという法人に所属し、触法障害者や高齢者への支援・相談業務を行う傍ら、法人後見の業務にあたっています。また「クローバー」では、後見人として1件受任中です。

2回にわたりクローバー運営委員会に参加してきました。協議内容や各委員が担当する業務も多岐にわたり、話を聞くだけで精一杯で、これから自分に務まるのだろうか、不安と戸惑いを感じることもありますが、「クローバー」にとって少しでもお役に立てよう努めてまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

4月は本当に慌ただしい！春を楽しむ間もなく日々が過ぎていきます。

さて、今号では鳥取、栃木、そして新委員の方は山口からと各地の登録者の声をお届けしました。個々の活動だけでなく、地区協会とのコラボ等、さまざまな動きが始まっています。今後も全国津々浦々から登録者の活動等を取りあげていきたいと思っています。お忙しいとは思いますが、ぜひお読みください。
(関原 育)